茅ヶ崎市議会議員 無所属

vol.21 2024年1~3月&2023年度

茅ヶ崎の皆様、こんにちは。茅ヶ崎市議会議員の木山こうじです。

2024年1月~3月、そして2023年度のこれまでの活動をご報告致します。



茅ヶ崎に新しい風を!!

・予算が 過去最大932.3億円 に!

令和6年3月議会において、3年連続で過去最大規模となる一般会計予算、特別会計予算が可決承認されました。令和6年度予算の内訳は、 一般会計が932億3千万円(前年度比16.8%増)、特別会計が730億8,664万9千円(同3.6%増)、合計で1,663億1,664万9千円となりました。

CHECK! どんな予算に なった?

新しい風!

2024年は、コロナ禍からの回復に留まらず、それ以前を 超える活力と魅力を生み出していくための攻めの姿勢で 作った「実施計画 2025」の2年目として、計画に位置付け られた事業を着実に遂行していく年となります。

こどまちプロジェクト第3弾 として小児医療費助成の対象拡充、中学校給 食実施、待機児童解消対策推進など進めるとともに、こども家庭センターを設置 し、庁内連携をさらに効率化することにより、**妊娠期から切れ目のない支援体制**を 構築します。子育て環境整備を重点的に進める他、アスリート支援事業、文化芸 術教育プログラム事業、道の駅整備事業など文化・スポーツ、経済の分野もさら に推し進めていきます。財源として市債の額が大幅増額となっていますが、10割 起債が可能でかつ、7割がのちに交付税措置される「緊急防災減災事業債」や「緊 **急自然災害防止対策事業債」**など、優位性の高い国のメニューを最大限活用し、 小中学校体育館や総合体育館の空調整備、消防緊急通信指令システムの刷新、 **千ノ川整備、緊急輸送路に類する道路の照明灯整備**など、市民の安心安全に資す る事業が進められます。

令和6年度予算の主要な事業 PICK UP! 拡 継続拡充

子どもに ノケを まわさない!

拡 中学校給食実施事業
拡 保育所等待機児童解消対策推進事業 2億9,627万3千円
拡 児童クラブ待機児童解消対策推進事業 5,989万6千円
拡 小児医療費助成事業(高校3年生相当まで対象拡大) 6,123万7千円
新 産前産後ヘルパー事業
新生児聴覚検査事業 546万5千円
新 ファミリーサポートセンター利用費助成事業 563万7千円
新 医療的ケア児と家族への支援 478万2千円
継 学校施設等整備事業 (体育館等エアコン新設)28億4,911万8千円
道の駅整備推進事業18億1,550万7千円
継 千ノ川整備事業 ─────14億9,833万6千円
继 公共下水道整備事業(雨水施設整備) 8億4,002万5千円
<u>拡</u> 粗大ごみ処理施設整備事業
拡 消防緊急通信指令システム整備事業

実現しました! ➡ 小児医療費助成事業の対象拡大

令和5年から対象を中学校3年生まで拡充していた小児医療費 助成事業が、高校3年生相当まで対象が拡大されます。

١	04-3KB (12/KC) = 11-15 (13/KB) 12/KC 105 ()				
	実施スケジュール	(※) すでに小児医療証を所持している方は申請の必要なし			
	令和6(2024)年4月	新たな対象となる方にお知らせを送付			
	令和6(2024)年4月~5月	新たに対象となる方の申請受付(※)・小児医療証発行準備			
	会和6(2024) 年6月下旬	小児医療証券行。送付			

令和 6 (2024) 年 7 月 ~ 対象拡大スタート

新しい風! 実現しました! ➡ 幼稚園を活用した待機児童解消対策

長時間預かりや満3歳児保育等を新たに実施する既存の 幼稚園に対して、受け入れ体制構築に係る施設改修や備品購入などの費

用に対する補助がスタートいたします。これにより、新たな保育施設を 整備することなく、保育ニーズの受け皿を拡大することが可能となります。

保育園・児童クラブにおける性被害防止対策

パーテーション等の設置による子どものプライバシー保護や、保護者 からの確認依頼等に応えるためのカメラによる記録など、設備における性被害防止 対策を実施する保育園や児童クラブに補助等を行います。

ファミリーサポートセンター利用費助成がスタート

地域の方々が会員となり、会員相互の育児援助活動として生後3ヶ月か ら小学校6年生までの子どもの預かり、自宅での見守り支援、児童の送迎等を行うファ ミリーサポートセンター事業の利用費を助成することで、制度利用の促進を図ります。

● 依頼会員から支援会員に支払われる利用料金を、市が助成します(金額は1時間当たり)

• 200,230,000,200,000,000			
対象	基本料金	助成金	支払額
第3子以降		700円	無料
ひとり親世帯	700円		
生活保護世帯		300円	400円
非課税世帯			
上記以外の世帯		200円	500円

- 活動時間は6時~22時です
- ・土日祝日、年末年始、平日20時~22時は 基本料金が1時間当たり900円です
- ・きょうだい預かりの場合、2人目以降については 基本料金、助成金とも半額となります



新しい風!

実現しました! ➡ 市内全小中学校体育館内トイレ改修

災害時に避難所となる小中学校32校の体育館は、 併設トイレが和式のところが多く、避難所として運 用する際、高齢者の方や足腰の弱い方が利用する 際の課題がありましたが、令和6年度~令和7年度 の2ヵ年計画で全体育館のトイレが改修されます。

新しい風! 実現しました! → アスリート応援金「(仮称)はばたけ、子どもたち 文化・スポーツ応援金」の運用開始

コロナ禍の影響により廃止されてしまっていたスポーツ祝い金制度が、「(仮称)はばたけ、子どもたち文化・スポーツ応援金」として 復活、スポーツ推進課と文化推進課と連携し運用を開始します。



木山こうじ プロフィール

Instagram・Facebook・Xで日々の活動を発信 しています。お気軽にフォローお願いします

▶広報広聴委員会 委員長

▶元北京オリンピックテコンドー日本代表強化指定選手

▶文化教育常任委員会 委員 ▶茅ヶ崎アマチュアボクシング協会 会長 ▶NPO法人 子どものための国際音楽交流協会 (AIMEC) 会員 ▶議会運営委員会 委員 ▶ICT活用推進協議会 委員 ▶関東学院大学「燦葉会」湘南支部 副支部長











木山こうじ







2023年度 本会議での主な発言 まとめ 一般質問率100%継続中!

発言は全て「一般質問(※)」でのものです。

※議員が、その属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関(市長等)に対し事務の執行状況 および将来に対する方針等ついて、所信を質し、あるいは報告や説明を求め、または疑問を質すこと。

令和5年第2回定例会(6月8日~6月29日)会期22日間

1 中学校部活動地域移行について

 ① これまでの進捗・実績、また今後の方向性等について 令和5年度4月から始まった中学校部活動の段階的な地域移行についての進捗、今後の方向性について質問。持続可能な部活動の在り方、 子どもたちがスポーツを続けられる環境整備の重要性について市の見解を確認いたしました。

22012年に必修化された武道・ダンスについて

2012年の学習指導要領の改訂により、ダンスと武道が必修化されてから10年が経過した中での本市のこれまでの取組と課題、今後の方向性について質問。ダンス・武道の本質を踏まえた指導などについて取り上げました。

❸ 総合体育館改修期間の対応について

総合体育館の改修に伴う閉鎖期間中の利用者への対応等について 質問。既存スポーツ施設の有効活用などについて取り上げました。

2 自転車のまち、茅ヶ崎について

● 第2次ちがさき自転車プランの進捗等について

令和6年度を最終年度とする第2次ちがさき自転車プランの進捗や現状、課題について質問。**自転車走行環境を向上**させることの重要性について問題提起いたしました。

2 自転車のルールやマナー向上について

市内における自転車利用者のマナーやルールの遵守について現状と 課題について質問。現状を踏まえ、**ライフステージや茅ヶ崎の特性に合わせた自転車教室**などの施策を提案いたしました。

❸ グローバル人材育成について

英語教育の質の向上について質問。単語や文法を覚えるだけでなく、 英語を使って他者とコミュニケーションを取ることがゴールであり、 ALT(外国語指導助手)を活用し「生きた英語」を習得することが重要 であると問題提起いたしました。

令和5年第3回定例会(9月1日~9月28日)会期28日間

1 スポーツ支援について

● スポーツに触れる場の創出について

子どもたちがいつでもスポーツに触れられる環境の整備について質問。市内スポーツ施設や**遊休地の有効活用、eスポーツの推進**など提案いたしました。

2 持続可能な行政経営について

● 市民負担軽減策について

コロナ禍対策として市が行ってきた数々の経済活性化対策の成果と 分析等について質問。必要とあらば**時限的減税措置**も排除すべき ではないとの見解を申し述べました。

❷ 人口減少社会を見据えたDXについて

EBPM(ビデンスに基づく政策立案)の考え方でのDXの推進と、データに基づいた事業の効率化・最適化について質問。感情論ではなく、データを根拠に事業の最適化を進めていくべきであると提案いたしました。

❸ 女性職員の活躍の推進について

県内高水準である茅ヶ崎市の女性職員・女性管理職の割合について、その分析と今後の更なる推進について質問。**茅ヶ崎の特性を分析**し、今後に繋げるべきであると申し述べました。

令和5年第4回定例会(11月29日~12月21日)会期23日間

1 北部地域の諸問題について

● 不法投棄問題について

令和5年10月に発生した大規模な不法投棄事件への対応等について質問。再発防止策などについて確認いたしました。

2 市境問題について

湘南ライフタウンにおける市境線を巡る問題の現状と課題等について質問。**茅ヶ崎市と藤沢市の首長同士で協議**しなければ前に進まない問題であると主張いたしました。

2 安心して子どもを産み育てやすい環境づくりについて

● 産後ケア事業について

利用者負担割合や事業者との契約料など、近隣市との差異について質問。茅ヶ崎は近隣市の中で唯一事業者が多胎児に対応した際の加算を行っていないので、安心して利用できるよう、**多胎加算の導入**を提案いたしました。

3 持続可能なモビリティ政策について

● 人が中心のモビリティ政策について

車中心ではなく、人を中心とした持続可能なモビリティ政策について質問。欧州などではスタンダードになっている「SUMP」の考え方に基づき、まちづくりと一体として考え、車が無くてもどこへでも気軽に出かけられる環境づくりを中長期目線で進めるべきであると主張いたしました。













